

令和4年度 筑豊地区中学校総合体育大会 軟式野球大会 要項

主催 筑豊地区中学校体育連盟
田川地区各市町村教育委員会
直鞍地区各市町教育委員会
遠中地区各市町教育委員会
共催 福岡県教育委員会
主管 田川地区中学校体育連盟

1 日 時

令和4年7月16日(土)・・・1日目	開 場	8時00分
	競技開始	9時00分
令和4年7月17日(日)・・・2日目	開 場	8時00分
	競技開始	9時00分
令和4年7月21日(木)・・・3日目	開 場	8時00分
	競技開始	9時00分
	表彰式	13時30分

2 会 場

16日(土)	田川市民球場	(田川市伊田2745-2)
	福智町赤池球場	(福智町赤池970-8)
	中間仰木彬球場	(中間市垣生670-1)
	直方中泉球場	(直方市中泉1182-1)
予備	福智町金田球場	(福智町神崎1056-1)
17日(日)	田川市民球場	(田川市伊田2745-2)
	福智町赤池球場	(福智町赤池970-8)
予備	直方市民球場	(直方市大字直方671-2)
	福智町金田球場	(福智町神崎1056-1)
21日(木)	田川市民球場	(田川市伊田2745-2)
	福智町金田球場	(福智町神崎1056-1)

3 参加資格

- (1) 筑豊地区中学校総合体育大会開催基準及び『特別規定』による。
- (2) 引率・監督は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。コーチについては、出場校の教育職員(部活動指導員含む)とする。ただし、教育職員(部活動指導員含む)以外のコーチは、学校長が認め筑豊地区中体連に登録し承認を受けた者とする。
- (3) チームの編成は、一校単位で編成されたものを原則とする。ただし、申請をし、了承を得た複数校合同チームの参加を認める。

4 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策

- (1) 「筑豊地区中学校体育大会開催に向けた感染拡大防止ガイドライン」に準じて大会を行う。
- (2) 大会当日、選手・引率者は「大会当日体調記録表」を、その他の来場者に関しては「来場者体調記録表」を提出する。
- (3) 「3密」や飛沫感染を避けるための工夫
 - ① 消毒液を会場入り口、一、三塁側ベンチに設置し、定期的に補充する。
 - ② 大会運営スタッフはマスクを着用する。
 - ③ ベンチ内が密集になる可能性があるため、横並びに座り、できるだけ人と人との距離を取るようにする。ベンチ内では、手指消毒を定期的に行うよう呼びかける。
 - ④ 水分補給は、各人のペットボトルや使い捨て紙コップなどを用意し、飲みまわしなどを行わないようにする。
 - ⑤ 試合日程の終了した学校の生徒・保護者は速やかに会場から出るようにする。
 - ⑥ 応援席では、できるだけ人と人との距離を取るようにする。また、大声での応援は避け、拍手での応援とする。

(4) 接触感染を防ぐための工夫

- ① 試合開始前のシートノックは行わず、サイドノックとする。
- ② 試合開始前は本塁付近には集まらず、ベンチ前で整列しあいさつをしてから試合を開始する。試合終了後も同様とする。
- ③ 試合前、試合中にベンチ前で円陣を組む場合は密集にならないように配慮する。また、マウンドに集まる場合も口にグラブをあてるようにする。

5 参加制限

嘉飯地区 5 位まで 田川地区 4 位まで 遠中地区 4 位まで 直鞍地区 3 位まで

6 表彰

3 位までを表彰する。

7 県大会出場資格

3 位以内は県大会出場の資格を得る。

8 申し込み

令和 4 年 7 月 1 5 日（金）までに各地区専門部長は筑豊専門部長に電話連絡すること。

9 各地区専門部長

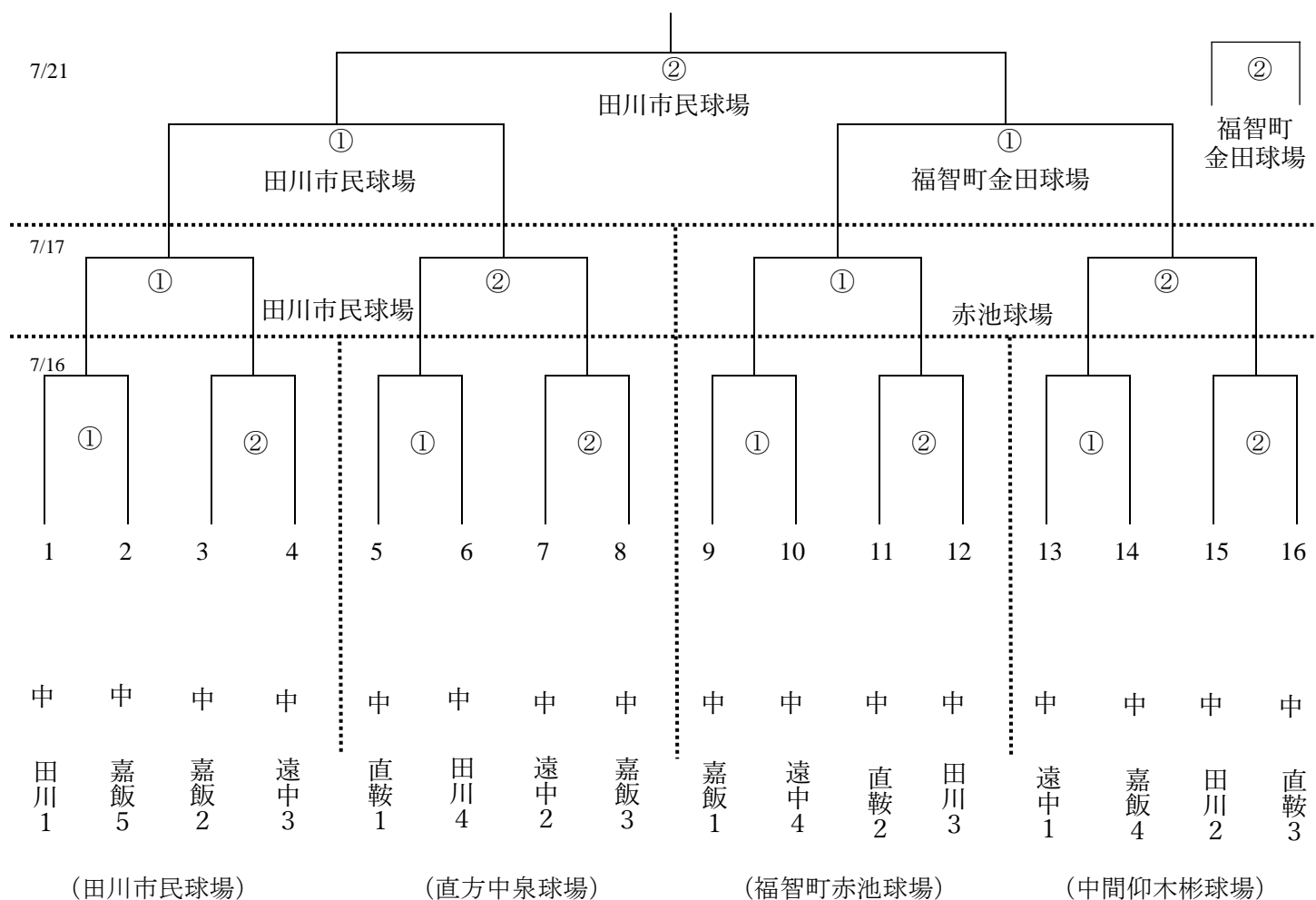
地区	氏名	学校	学校住所	TEL	FAX	専門部長
田川	工藤 哲平	香春思永館	〒822-1403 田川郡香春町高野 1431	0947-32-5000	0947-32-5002	○
直鞍	三浦 宏之	宮若西	〒822-0111 宮若市金丸 417-1	0949-52-2802	0949-52-2810	
遠中	小矢 貴大	芦屋	〒807-0113 遠賀郡芦屋町中之浜 10-74	093-223-0058	093-223-0511	
嘉飯	小野 隆宏	穂波西	〒820-0084 飯塚市椿 250-1	0948-22-1049	0948-29-0021	

10 申し合わせ事項

- (1) 各学校の校則を遵守し、大会に参加すること。違反がある場合は、各顧問が責任を持って試合前までに指導する。尚、改善が見られない場合は、大会参加を認めないこともあり得る。
(チェックは、試合開始前にベンチ前にて行う)
- (2) 競技中、中学生らしくない言動のあるときは、退場を命ずることがある。（応援の声援もフェアであること）
- (3) 試合球 公認球のM号球とする。
- (4) 規約 2022年度 公認野球規則及び申し合わせ事項及び指導者必携に準ずる。ただし、「連投は認めない」の項目は採用しない。また、「球数制限」については、準決勝以降採用する。
(1、2回戦では採用しない。)
※球数制限については、次の通りである。
投手の投球制限については、大会中の投球数を「1日100球まで」とする。試合中に100球に到達した場合は、その打者が打撃を完了するまで投球できる。
- (5) 試合
 - ① 全試合で、5回以降7点以上差があるときはコールドゲームとする。
 - ② 延長戦を行わず、8回からをタイブレークとする。
タイブレークは、継続打順で前回の最終打者を1塁走者とし、2塁の走者は順次前の打者とする。すなわち無死1・2塁の状態にして1イニング行い、得点の多いチームを勝ちとする。勝敗が決しない場合は、更に継続打順で得点差が生じるまでこれを繰り返す。尚、通常の延長戦と同様規則によって認められる選手の交代は許される。決勝戦のみ12回終了までに勝敗が決しない場合は、最終出場選手9名全員による抽選によって決定する。
- (6) ベンチ入りできる人数は選手18名以内（マネージャーを含む）、監督1名、コーチ1名、引率教師1名の計21名以内とする。
- (7) 抗議はその当該選手及び主将、監督とする。
- (8) ランナーコーチは選手に限る。ランナーコーチはヘルメット着用すること。

- (9) 監督は試合中ベンチにあるものとする。みだりに選手を呼ばない。
- (10) 出場選手は1～18の背番号をつける。
- (11) メンバー表の交換は、前の試合の4回終了後行う。(本部・相手校・審判に渡す)
- (12) ベンチは若番号を一塁側とする。
- (13) 日没・降雨コールは次のとおりとする。
 - ① 5回まで終了していないときは、再試合とし、次の期日に行う。
 - ② 5回を終了している場合は試合成立とする。ただし、同点の場合は中断した状況のまま、次の期日に継続して行うものとする。
- (14) 打者・走者の両耳ヘルメット、キャッチャーのレガース・ヘルメット・スロートガードの着用を義務づける。試合前のブルペン、またはノック時も例外ではない。控え捕手も防具を着用することが望ましい。(捕手の防具装備は、ベンチから出た位置で速やかに行うこと)
- (15) 選手の手袋については、白または黒の単一色のものに限り認める。ただし、守備機会の投手は着用を認めない。
- (16) マスコットバット、鉄棒およびバットリングの球場内への持ち込みを禁止する。
- (17) ペットボトルでの応援や、メガホン等で施設を叩くことを禁止する。
- (18) 使用できるバットは、J S B Bのマークがついているもの及び木製バットとする。
- (19) 移動を含む場合は、到着後40分後試合開始とする。(顧問は到着したことを本部に連絡する。)
- (20) 雨など事情により試合が早まる場合は、各地区専門部長を通して、該当校に連絡をする。また、アップの時間は確保する。
- (21) A E Dは各会場の本部席に設置している。

11 組み合わせ



12 審判割りについて

- (1) 主審は審判連盟に依頼し、塁審は教師が行う。(4人制で行う)
- (2) 塁審の審判割りは、下記のとおりとする。

※審判は原則として、福岡県軟式野球専門部スタッフポロシャツ

チャコールグレーのズボン(紺色のズボンでも可)・審判帽を着用する。

【7月16日(土)】

	田川市民球場	福智町赤池球場	直方中泉球場	中間仰木彬球場
第1～2試合	田川地区専門部	嘉飯地区専門部	直鞍地区専門部	遠中地区専門部

【7月17日(日)】

	第1試合	第2試合
田川市民	田川・遠中地区	田川・遠中地区

	第1試合	第2試合
赤池	嘉飯・直鞍地区	嘉飯・直鞍地区

【7月21日(木)】

	第1試合	第2試合(決勝)
田川市民	田川・遠中地区	筑豊地区選抜

	第1試合	第2試合(3決)
金田	嘉飯・直鞍地区	筑豊地区選抜

13 その他

- (1) 監督は、本大会要項・申し合わせ事項・競技上の注意・会場使用上の注意やマナーについて、その関係するすべての生徒・保護者を含む大会参加者に周知徹底させるものとする。